

政策経営部

(1) 政策経営部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 町田市5ヵ年計画17-21を着実に推進します。また、次期基本構想・基本計画の策定検討を深めていく必要があります。
- 市民が愛着を持ち、市外からも人々を惹きつけるまちであり続けるために、引き続きシティプロモーションを推進する必要があります。
- 人口減少をはじめとする社会環境の変化や公共施設等の老朽化などにより、厳しさが増す財政状況にある中でも、サービス提供方法の見直しや計画的な公共施設の再編を通して、新たな価値を創出する必要があります。

◆予算編成の考え方

- 次期基本構想・基本計画の策定に向け、パブリックコメントやタウンミーティング（地区別意見交換会）等を通して市民意見を集めるとともに、長期計画審議会を開催していきます。
- 市民や有識者の意見を市政に反映し、市民から信頼される行政経営を推進します。
- 「まちだ自慢推進計画17-20」に基づき、まちだの魅力を市内外に向けて発信します。また、2021年度に策定する次期推進計画の検討を行います。
- 市民や市民団体の「やってみたい」の実現によって、市民活動や地域活動を盛り上げ、シティプロモーションにつなげる3ヵ年の取り組み「まちだ〇ごと大作戦18-20」を2019年度に引き続き、実施します。
- 公共施設再編の意義や必要性について、継続して周知するとともに、幅広い世代の意見を収集します。また、町田駅周辺にある公共施設の複合化方針を作成します。複合化方針の作成に際しては、民間事業者の活力とノウハウをいかした施設の整備・運営の可能性を検討します。
- 30年後の町田市に関する研究を、シナリオプランニングという手法を使い研究します。

◆予算編成で重視した取組

1 未来づくりプランの推進

(1) 次期基本構想・基本計画の策定検討(企画政策事務費 企画政策課 110ページ)

(2) 未来づくりプロジェクトの推進(未来づくりプロジェクト推進費 企画政策課 111ページ)

(ア) 芹ヶ谷公園芸術の杜魅力向上検討支援

(未来づくりプロジェクト推進費 企画政策課 111ページ)

(イ) 官民連携手法に係るアドバイザリー業務

(未来づくりプロジェクト推進費 企画政策課 111ページ)

(3) 行政経営改革の推進

(ア) 包括外部監査の実施(行政経営改革推進費 経営改革室 112ページ)

(イ) 事務事業見直しの実施(行政経営改革推進費 経営改革室 112ページ)

(ウ) 次期行政経営改革プランの策定検討(行政経営改革推進費 経営改革室 112ページ)

2 町田市のブランド力の向上

(1) シティプロモーションの推進(広報費 広報課 108ページ)

(2) まちだ〇ごと大作戦18-20の実施(広報費 広報課 108ページ)

3 社会情勢への対応

(1) 公共施設等マネジメントの推進(企画政策事務費 企画政策課 110ページ)

(2) シナリオプランニングによる2050年町田市の未来に関する研究

(企画政策事務費 企画政策課 110ページ)

(2) 2020年度 政策経営部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項	目	2020年度	2019年度	比較	事業名
2	総務費	1 総務管理費				
		1 秘書事務費	14,367	13,837	530	秘書事務費 儀式交際費
		7 広報費	202,053	224,168	△ 22,115	広報費
		8 広聴費	144,865	144,131	734	市民相談費 代表電話及びイベントダイヤル 運営費
		15 企画費	110,194	77,968	32,226	企画政策事務費 非核平和事業費 未来づくりプロジェクト推進費
		16 行政経営改革費	31,067	30,933	134	行政経営改革推進費
	合 計		502,546	491,037	11,509	

※職員人件費は除いています。

政策経営部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	502,546	2,926	2,551	0	11,242	485,827
2019年度	491,037	20,141	2,386	0	7,999	460,511
比 較	11,509	△ 17,215	165	0	3,243	25,316

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
2	1	1	秘書事務費		14,367
		02	秘書事務費	秘書課	11,658
			普通旅費		84
			特別旅費		2,347
			消耗品費		620
			食糧費		405
			電話料		86
			各種市長会等負担金		59
			全国市長会関東支部負担金		40
			全国市長会負担金		1,595
			東京都市長会負担金		6,422
		03	儀式交際費	秘書課	2,709
			事業協力謝礼		100
			記念品代		981
			交際費		1,303
			消耗品費		102
			食糧費		15
			印刷製本費		107
			会場借上料		101
2	1	7	広報費		202,053
		02	広報費	広報課	202,053
			委員謝礼		106
			講師謝礼		576
			事業協力謝礼		100
			普通旅費		141
			消耗品費		550
			印刷製本費		887
			備品修繕料		1
			事業・業務委託料		98,583
			システム保守点検委託料		1
			作成委託料		42,561
			配布委託料		28,282
			備品借上料		125
			著作権使用料		1
			備品等購入費		93
			研修負担金		32
			日本広報協会負担金		42
			まちだ〇ごと大作戦実行委員会負担金		29,972
2	1	8	広聴費		144,865
		02	市民相談費	広聴課	26,267
			講師謝礼		108
			事業協力謝礼		200
			相談謝礼		9,308
			普通旅費		67
			費用弁償		1
			消耗品費		122
			施設等管理委託料		15,708
			多摩西人権擁護委員協議会負担金		753

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			03 代表電話及びイベントダイヤル運営費	広聴課	118,598
			消耗品費		3
			事業・業務委託料		118,595
2	1	15	企画費		110,194
			02 企画政策事務費	企画政策課	76,756
			専門委員報酬		1,632
			計画審議会委員報酬		877
			所長報酬		1,800
			いじめ問題調査委員会委員報酬		1
			委員謝礼		141
			講師謝礼		888
			普通旅費		646
			消耗品費		169
			食糧費		40
			印刷製本費		329
			筆耕翻訳料		44
			事業・業務委託料		37,000
			システム保守点検委託料		82
			調査等委託料		21,636
			会場借上料		145
			システム使用料		882
			研修負担金		377
			協議会等参加負担金		100
			厚木基地関係協議会等負担金		80
			首都圏業務核都市首長会議負担金		20
			共同研究負担金		9,867
			03 非核平和事業費	企画政策課	80
			消耗品費		20
			日本非核宣言自治体協議会負担金		60
			04 未来づくりプロジェクト推進費	企画政策課	33,358
			委員謝礼		337
			講師謝礼		270
			事業・業務委託料		32,751
2	1	16	行政経営改革費		31,067
			02 行政経営改革推進費	経営改革室	31,067
			専門委員報酬		3,264
			普通旅費		300
			消耗品費		222
			筆耕翻訳料		119
			事業・業務委託料		26,950
			複写機使用料		84
			研修負担金		128

(4) 事業の説明

一般会計

款 2 項 1 目 1 秘書事務費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	14,367	0	0	0	0	14,367
2019年度	13,837	0	0	0	0	13,837
2 秘書事務費						11,658 千円
担当 秘書課						予算書 71 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	0	11,658

○事業の内容

市長、副市長が公務を行うための環境を整えます。

○2020年度の取り組み

市が加入している各種市長会の負担金や、市長、副市長が対外的な公務に赴く際の旅費を支出します。

主な事業費	東京都市長会負担金	6,422千円
	全国市長会負担金	1,595千円
	特別旅費	2,347千円

3 儀式交際費

2,709 千円

担当 秘書課

予算書 71 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	2,709

○事業の内容

市内各種団体や交流都市等外部との交流を通じて、行政の円滑な執行を図ります。また町田市表彰条例に基づき、自治功労彰と一般表彰について表彰式を行います。

○2020年度の取り組み

市長、副市長が外部との交際に要する経費を支出します。また、自治功労彰と一般表彰の顕彰を行うとともに、記念品等の表彰式に係る経費を支出します。

主な事業費	交際費	1,303千円
	記念品代	981千円



一般会計			款 2	項 1	目 7	広報費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2020年度	202,053	2,706	2,551	0	6,760	190,036	
2019年度	224,168	4,921	2,386	0	6,767	210,094	
2 広報費						202,053 千円	
担当 広報課					予算書	74 ページ	
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	2,706	2,551	0	6,760	190,036		
○事業の内容							
・町田市のさまざまな情報を市民にお知らせし、市政への理解と協力を得るため、「広報まちだ」の発行や町田市ホームページの管理、広報テレビ「まちテレ」及びFMラジオ番組の制作を行います。							
・市民が愛着を持ち、市外からも人々を惹きつけるまちであり続けるため、「まちだ自慢推進計画17-20」に基づき、まちだの魅力を市内外に発信します。							
・「まちだ〇ごと大作戦18-20」においては、市民や地域等の「やってみたい夢」の実現によって、町田や地域の活力を高めていき、市内各地域が「祭り」のように盛り上がっている様子や取組の様子を市内外に積極的に情報発信します。							
○2020年度の取り組み							
・将来的な人口減、若年層の比率低下が予測される中、2020年度においても引き続き、子育て世代をターゲットにPR活動を展開します。また、2021年度に策定する次期シティプロモーション推進計画の検討を行います。							
・「訪れたいまち」、「住みたいまち」、「住み続けたいまち」として選ばれるまちを目指すため、市民、地域、企業、団体等、多様な主体が「やってみたい夢」をカタチにしていく「まちだ〇ごと大作戦18-20」を、2019年度に引き続き実施します。							
主な事業費	事業・業務委託料				98,583千円		
	(シティプロモーション事業推進				29,999千円)		
	(まちだ〇ごと大作戦協働・協賛事業支援				40,000千円)		
	(まちだ〇ごと大作戦18-20事業実施支援				14,674千円)		
	(広報番組作成・放映業務				5,654千円)		
	(FMラジオ広報				5,525千円)		
	(次期計画策定業務				1,730千円)		
	(リリース配信業務				924千円)		
	(webクリッピング業務				77千円)		
	作成委託料				42,561千円		
	(「広報まちだ」等企画・編集・印刷業務				37,171千円)		
	(点字版・音訳版「広報まちだ」作成				4,967千円)		
	(写真デジタルアーカイブ化				423千円)		
債務負担行為	作成委託料(「広報まちだ」等企画・編集・印刷業務)						
	(2020～2021年度債務負担行為事業 総事業費37,682千円)						
主な特定財源	地域生活支援事業費補助金(国1/2)				2,483千円		
	統計調査委託金(都)				1,310千円		
	地域生活支援事業費補助金(都1/4)				1,241千円		
	広告掲載料				6,760千円		

一般会計			款 2	項 1	目 8	広聴費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2020年度	144,865	0	0	0	0	144,865	
2019年度	144,131	0	0	0	0	144,131	
2 市民相談費						26,267 千円	
担当 広聴課						予算書	75 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	0	0	0	0	26,267		
○事業の内容							
・専門家による無料の相談を行います。							
・総合案内が各部署と連携し、来庁された方々の目的に応じた案内をします。							
○2020年度の取り組み							
・弁護士、司法書士などの専門家と連携し、市民の日常生活の中で生じる諸問題の解決に役立てるべく、専門家による無料の相談を行います。							
・お住まいの地域で専門家による無料の相談ができるよう、市民センター等で相談会を開催します。さらに、平日以外にも相談ができるよう、休日にも開催します。							
・迅速かつ丁寧に、来庁された方の案内や手続きのサポートを行います。							
主な事業費	施設等管理委託料(庁舎総合案内)					15,708千円	
	相談謝礼					9,308千円	
3 代表電話及びイベントダイヤル運営費						118,598 千円	
担当 広聴課						予算書	75 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	0	0	0	0	118,598		
○事業の内容							
代表電話及びイベントダイヤルでは、オペレータが午前7時から午後7時まで年中無休で、市の業務や手続き及び公共施設の案内、市が主催するイベントの申込受付を行っています。							
○2020年度の取り組み							
・市への問い合わせに係る利便性を向上させるため、町田市ホームページで公開している「よくある質問と回答(FAQ)」の内容確認及び修正を定期的に実施するとともに、問い合わせが想定される新規事業や制度に関するFAQを担当課と調整をして作成します。							
・イベント申込に係る利便性を向上させるため、24時間ウェブから利用可能なイベント申込システム(通称:イベシス)の更なる利用促進に取り組みます。							
主な事業費	事業・業務委託料					118,595千円	
	(代表電話及びイベントダイヤル運営)					118,387千円)	
	(代表電話延長業務運営)					208千円)	
債務負担行為	事業・業務委託料(代表電話及びイベントダイヤル運営)						
	(2015～2020年度債務負担行為事業 総事業費 584,395千円)						

一般会計			款 2	項 1	目 15	企画費	
	予算額	国庫支出金	都支出金		市債	その他	一般財源
2020年度	110,194	220	0		0	2,007	107,967
2019年度	77,968	15,220	0		0	1,138	61,610
新規 2 企画政策事務費						76,756 千円	
担当 企画政策課						予算書	80 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金		市債	その他	一般財源	
	220	0		0	7	76,529	
○事業の内容							
<ul style="list-style-type: none"> ・次期基本構想・基本計画の策定検討にあたり、幅広く市民意見を集め、長期計画審議会の審議に反映させていきます。 ・公共施設等の総合的かつ計画的なマネジメントを行います。 ・市の政策形成に寄与するため、社会経済情勢の変化を調査及び検討し、町田市の進むべき方向性を提示するとともに、町田市が直面する課題に関する必要な調査及び研究を行い、成果を庁内に提供します。 							
○2020年度の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティング(地区別意見交換会)、市民意識調査、パブリックコメント等の実施を通して市民の皆様からご意見をいただき、次期基本構想・基本計画の原案を作成します。また、原案の内容を市民の皆様に知っていただく機会としてシンポジウム等を開催します。 ・2019年度に引き続き、イベント会場等、人が集まる地域の場所へ赴き、公共施設再編の意義や必要性について、継続して周知するとともに、市民の皆様との対話やアンケートによる意見収集を行います。また、2019年度実施した調査、検討結果に基づき、町田駅周辺にある公共施設の複合化方針を作成します。複合化方針の作成に際しては、町田市では初めてとなる、公募によるサウンディング型市場調査(民間活力導入可能性調査)を実施します。 ・30年後の町田市に関する研究を、シナリオプランニングという手法を使い研究します。環境や文化といった分野において、すでに人口減少が進んでいる自治体の視察や有識者ヒアリングを行って不確定な要因を抽出し、町田市に特に強く影響を与える要因を分岐点(状況や数値目標)として設定したうえで、将来像を複数描き出します。 							
主な事業費							
事業・業務委託料							
(次期基本構想・基本計画策定支援							
(公共施設等マネジメント支援							
(情報紙制作							
(情報紙配布							
調査等委託料							
(政策課題調査検討							
(市民意識調査							
共同研究負担金							
特定財源							
施設区域取得等事務委託金(国)							
多摩・島しょ広域連携活動助成金							

3 非核平和事業費	80 千円
-----------	-------

担当 企画政策課	予算書	80 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金
	0	0

○事業の内容

- ・日本非核宣言自治体協議会等と連携し、核兵器の廃絶、平和の大切さを呼びかけます。
- ・市民から収集した戦時資料を保管するとともに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていくために活用します。

○2020年度の取り組み

- ・平和標語懸垂幕の掲示や、防災無線による戦没者への黙とうの呼びかけ等により、平和の大切さを伝えています。

主な事業費 日本非核宣言自治体協議会負担金 60千円

4 未来づくりプロジェクト推進費	33,358 千円
------------------	-----------

担当 企画政策課	予算書	80 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金
	0	0

○事業の内容

- ・”芸術の杜”という大きなテーマの中で、芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館を一体的に整備し、まちなかの賑わいや周辺の既存施設、様々な取組と連携させていくことで、子どもと体験という新しい視点の取組や、町田らしい多様なアート・カルチャーを体現する魅力的な企画やイベントが、縁あふれる公園やまちなかと一体となって展開される状態を目指します。

○2020年度の取り組み

- ・芹ヶ谷公園”芸術の杜”のコンセプト「町田の自然と文化に出来る パークミュージアム」を実現するために、芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館のつながりはもちろん、国際版画美術館など既存施設との連携や、まちなかとの広がりなど全体的な視点も含めて、総合的なデザイン監修を行います。
- ・体験工房など、公園内に計画する建築物の基本計画を作成します。
- ・事業推進のパートナーとなる事業者の選定に必要な情報の整理、選定の準備を行います。

主な事業費 事業・業務委託料 32,751千円

- (芹ヶ谷公園芸術の杜 魅力向上検討支援 10,321千円)
- (官民連携手法に係るアドバイザリー業務 10,000千円)
- (公園内建築物基本計画 8,910千円)
- (都市計画変更図書等作成業務 3,520千円)

債務負担行為 芹ヶ谷公園芸術の杜 魅力向上検討支援
(2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費 15,000千円)

特定財源 指定寄附金(企業版ふるさと納税) 2,000千円

関連事業 都市公園費 (都市づくり部公園緑地課 497ページ参照)
(仮称)国際工芸美術館整備費
(文化スポーツ振興部文化振興課 218ページ参照)

一般会計			款 2	項 1	目 16	行政経営改革費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2020年度	31,067	0	0	0	2,475	28,592	
2019年度	30,933	0	0	0	94	30,839	
2 行政経営改革推進費						31,067 千円	
担当 経営改革室					予算書	80 ページ	
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源		
	0	0	0	2,475	28,592		
○事業の内容							
社会環境の変化に対応し、市民視点に立った持続可能な行政経営を推進します。							
○2020年度の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 市政のチェック機能強化や業務の適正化を図るため、公認会計士等の有識者による包括外部監査を実施します。 市役所の事務事業の生産性を向上させるため、基本的な事務処理が法律で定められ、かつ総稼働時間数が多い業務について、同規模自治体と合同で事務処理工程を比較分析し、事務事業の改善につなげます。 社会環境の変化や新たな課題等に対応した行政経営改革を実施するため、次期基本構想・基本計画に位置づけられる次期行政経営改革プランの検討を行います。 市民へのわかりやすい情報発信を行うとともに職員の改革、改善意識を醸成するため、「見直そう！伝わる日本語推進運動」を実施します。 組織のマネジメントや職員のチャレンジ精神の向上を図るため、目標管理制度である「仕事目標」の職員研修を実施します。 行政経営改革を着実に推進するため、有識者等で構成する行政経営監理委員会を実施します。この委員会は、専門的見地から行政経営に関する提言等を行います。 							
主な事業費							
事業・業務委託料							
(包括外部監査)							
10,500千円)							
(事務事業見直し支援)							
7,500千円)							
(行政経営改革プラン策定支援)							
6,306千円)							
(伝わる日本語推進運動支援)							
1,497千円)							
(仕事目標研修支援)							
1,147千円)							
専門委員報酬							
3,264千円							
特定財源							
多摩・島しょ広域連携活動助成金							
2,475千円							